

2/18 稲美町少年善行賞



▲ ①加古小学校代表委員会の皆さん



▲ ②母里小学校計画委員会の皆さん



▲ ③天満小学校ボランティアクラブの皆さん



▲ ④稲美中学校生徒会執行部の皆さん

2月18日(木)に稲美町少年善行賞の表彰式をふれあい交流館で行いました。

この賞は、学校・地域において他の模範となる善い行いをした児童生徒に贈られるもので、町内小中学校の児童生徒を対象としています。

令和2年度は、加古小学校代表委員会、母里小学校計画委員会、天満小学校ボランティアクラブ、稲美中学校生徒会執行部、稲美北中学校生徒会執行部の皆さんが受賞しました。

①加古小学校代表委員会は、新型コロナウイルスの感染者や医療従事者に対する偏見や差別をなくす取り組み(シトラスリボンプロジェクト)に参加し、誹謗中傷や差別されることのない学校や地域を目指し、積極的に活動をしました。

②母里小学校計画委員会は、学校行事や全校集会に主体的に取り組み、学校生活をより充実したものにしました。

③天満小学校ボランティアクラブは、熱中症対策や台風被害への募金活動など、学校や地域のためにできることを取り組みました。

④稲美中学校生徒会執行部は、ユニセフ募金を呼びかけ、チャリティ活動に参加するなど、全校生のボランティア意識を高める良き見本となりました。

⑤稲美北中学校生徒会執行部は、新型コロナウイルス感染症の影響により、活動が制限される中、新聞形式での生徒総会やリモート会議など、工夫を凝らして実行しました。



▲ ⑤稲美北中学校生徒会執行部の皆さん

宝くじ助成金で獅子舞備品等を整備しました



宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用し、向山自治会の獅子舞などのコミュニティ活動備品を整備しました。

地域内交流の振興とコミュニティ活動のさらなる活性化を推進します。

問合せ先 企画課 ☎492-9130



2/25 母里小学校地域学校協働本部 「もりっこ本部」が文部科学大臣表彰受賞

2月25日(木)、母里小学校地域学校協働本部「もりっこ本部」が文部科学大臣表彰を受賞しました。小学校の保護者、元PTA役員などの地域住民有志と小学校教職員で構成される「もりっこ本部」は、未来を担う子どもたちの健全な成長を地域で支援する地域学校協働活動に取り組んでおり、地域のできる子育てを住民の目線で考え、地域の皆さんの協力を得ながら実践しています。

このたびの受賞は、子どもたちの生活体験不足を補う企画やふるさとの特色を学ぶ活動(土曜体験活動)、長期休業中や休日に実施する学習支援(地域未来塾)など、多様な取り組みが評価されました。

稲美町では、5つの小学校区全てに地域学校協働本部があり、同様の活動をしています。平成30年度には天満小学校の「てんまっ子応援団」が文部科学大臣表彰を受賞しており、今回2校目の受賞となりました。今後も引き続き魅力的な地域学校協働活動を展開していきます。



▲ 「もりっこ本部」の皆さん

2/28 決定!ビブリオバトルチャンプ本

2月28日(日)に「みんなしってる?ビブリオバトルinいなみ」をふれあい交流館2階ホールで開催しました。

10組14人の小学生バトラーが、おすすめの本についてプレゼンテーションを行い、本の面白いところやお気に入りのポイントを伝えました。

今年のチャンプ本に選ばれた『むかしむかしあるところに、死体がありました。』は、「つるの恩返し」などの、日本の昔ばなしを題材にした新しい視点で書かれたミステリー小説です。

図書館や町内各小学校の図書室にもありますので、ぜひ手に取って読んでみてください。



▲ ビブリオバトルに参加した小学生バトラーの皆さん

3/3 JOCジュニアオリンピックカップ 第17回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会 出場選手による表敬訪問

3月27日(土)から29日(月)にかけて福岡県北九州市で開催される「第17回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会」に、稲美北中学校2年藤井ななさんが兵庫県選抜チームの選手として出場するにあたり、3月3日(水)に古谷町長、松尾教育長を表敬訪問しました。

古谷町長、松尾教育長からは、全国大会出場へのお祝いと「健康に気遣い、試合では全力が尽くせるように頑張ってください」と激励の言葉が贈られました。藤井さんは、「一生懸命練習し、チームの勝利に貢献したいです」と意気込みを語ってくれました。



▲ 大会に出場される藤井さん(中央)